

## 令和2年11月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

**饗庭 敦子 議員**

- ◇社会的孤立について
- 自殺対策について

子どもが自ら命を絶つ事件は、二度と起きてはいけなと考えている。全国的に10代の自殺が増加しており、県内でも懸念されるため、学校での自殺予防のための取組強化の必要性について伺いたい。

(教育長答弁)

県教育委員会では、自殺予防対策として、専門的知見を有する臨床心理士等を講師として、公立高校、特別支援学校の教職員を対象とした自殺予防研修会等を通して、教職員の資質向上を図っております。また、ワークシート「晴れないところに気づいたら」を利用して、児童生徒が自分の心を見つめ直すとともに、自らSOSを出せるよう実践的な教育を推進しているところです。さらに、電話やSNS相談窓口等による悩みの早期発見、スクールカウンセラー等や関係機関との連携による早期解決等、教育相談体制を整えております。

今後は、これまでの取組に加え、外部講師による児童生徒の心に響く講話等を取り入れるなど、命の大切さに気付かせる教育の充実に努めてまいります。